

う為、仙北市として、最大限の努力を図りたい。

質問 訪れる人にとつて優しく親切で安全な道路は重要なことだ。地震被害報道で指摘されているように、仙北市も山岳部を抱えており、市道の管理者として、仙北市の危険箇所の再点検が必要ではないか。

特に神代地域夏瀬温泉への道路については、危険箇所の総点検、道路改良が必要ではないか。

答弁 夏瀬の道路については、市道となつているが、冬

の交通は現在禁止している。

営業状況の変化によっては他の改善すべき道路に加え優先順位を見直しをし、整備に取り組みたい。

質問 新エネルギービジョンを活かした木質バイオマスについて、前回は一般質問したが、今年度、事業化に向け、わずか予算を計上された。

原油高騰中、早急に事業実施すべきと考えるが、いつの年度に、具体的に取り組むか再度伺いたい。

原油高騰中、早急に事業実施すべきと考えるが、いつの年度に、具体的に取り組むか再度伺いたい。



内陸線廃止は限界集落への道といわれる秋田内陸線列車

答弁 木質バイオマス発電地域システム

化については、平成21年度事業申請する為、取り組んでいる。今より有利な補助制度、支援制度を模索している。

過疎債対象とならないが、それ以外の方法につ

新庁舎公表のときは結論は今年度内に



田口勝次

質問 市役所の行政サービスにかか

る組織体制とはどういうものなのか。また、新庁舎の建設については、住民サービスの向上に必要であることは議論済みであるが、新庁舎の概要について、公表する時期に考えていると思うがその考え方は。

答弁 現在の分庁舎方式での不便さについては認識している。

新庁舎の問題について

いて検討したい。6月から8月に最終決定し、計画立案し、平成21年1月、県ヒアリング後、林野庁へ計画書を提出すべく取り組んでいる。

は、既存の建物の再利用も含めて検討中で、今年度内には結論を出す予定である。本庁舎のある地域だけが利便性が上がるというのではなく、各地域の行政サービスが低下しないよう、考慮しながら結論付けていきたい。

は、既存の建物の再利用も含めて検討中で、今年度内には結論を出す予定である。本庁舎のある地域だけが利便性が上がるというのではなく、各地域の行政サービスが低下しないよう、考慮しながら結論付けていきたい。

質問 財政健全化施策

についての基本的な考えは。また、遊休施設・用地等、公的価値の薄い財産の処分について、いろいろな処理方法があると思うが、具体的にはどのように進めるのか、具体策はあるのか。

答弁 厳しい財政状況

でスタートした仙北市においては、限られた財源を有効に使うとい



昨年の国体馬術大会の会場となった玉川河川敷

うことに尽きると思う。厳選された事業について、説明責任を果たし、理解をいただきながら取りこんでいきたい。

遊休施設等の処分については、個々の件について具体的にどうするかを考えて、方向付けをしていく考えている。

質問 負担に苦しむ高齢化社会の福祉と医療について、高齢者福祉は具体的な複数の施策が必要と思うが、具体的にはどのような形態を考えているのか。また、幼稚園保育所の運営形態について、方向付けは民間化と認識しているが、今後どのように運営してい

答弁 今後においては、在宅介護が大切な時代になるが、施設入所による介護もあわせ、充実をはかりたい。医療関係は、組織的にも運営的にも一本化をし、役割を明確化し、医療体制の強化をはかりたい。

福祉と医療の連携強化をはかり、限られた人材を有効に使って充実させていく手法を模索中である。

質問 国体馬術競技場跡地の利用計画について、その内容の現状における考え方は。

答弁 グラウンドゴルフやサッカー等で